

群馬工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	電気回路演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	4E013			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電子メディア工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	塚原 規志						
到達目標							
基本的な過渡現象の問題を解くことができる。基本行列に関する問題を解くことができる。分布定数回路やフーリエ級数に関する問題を解くことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
	基本的な過渡現象の問題を的確に解くことができる。			基本的な過渡現象の問題を解くことができる。		基本的な過渡現象の問題を解くことができない。	
	基本行列に関する問題を的確に解くことができる。			基本行列に関する問題を解くことができる。		基本行列に関する問題を解くことができない。	
	分布定数回路やラプラス変換に関する問題を的確に解くことができる。			分布定数回路やラプラス変換に関する問題を解くことができる。		分布定数回路やラプラス変換に関する問題を解くことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	いろいろな場合についての電気回路の過渡現象、基本行列、分布定数回路の基本、非周期的電源を持つ回路について学ぶ。						
授業の進め方・方法	プリントを配布し問題を解き、小テストにて理解度の確認を行う。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	過渡現象	基本的な回路の過渡現象を理解する			
		2週	過渡現象	基本的な回路の過渡現象を理解する			
		3週	過渡現象	複数のコンデンサーを含む回路の過渡現象を理解する			
		4週	過渡現象	複数のコンデンサーを含む回路の過渡現象を理解する			
		5週	過渡現象	交流電源を含む回路の過渡現象を理解する			
		6週	過渡現象	交流電源を含む回路の過渡現象を理解する			
		7週	過渡現象	過渡現象に現れる微分方程式の解法を理解する			
		8週	後期中間試験	後期中間試験までに学んだことの理解の確認を行う			
	4thQ	9週	過渡現象	複数のインダクタを含む回路の過渡現象を理解する			
		10週	基本行列	基本行列の定義を理解する			
		11週	基本行列	回路の問題を基本行列を用いて解く方法を理解する			
		12週	基本行列	回路の問題を基本行列を用いて解く方法を理解する			
		13週	ラプラス変換	ラプラス変換を用いて電気回路に関する問題を解く方法を理解する			
		14週	分布定数回路	分布定数回路の基本的問題を解き方を理解する			
		15週	後期定期試験	後期中間試験から後期定期試験までに学んだことが理解できる。			
		16週	答案返却				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト等	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	0	20	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0